



群馬支店 第一工場 外観

- 本社所在地:千葉県鎌ヶ谷市栗野626番地の1 アイシティ鎌ヶ谷110
- 群馬支店:群馬県伊勢崎市日乃出町644-1
- 東北事業所:宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋字堂田42-17
- 事業概要:厚板溶断加工販売及び二次加工
- 常時使用する従業員:128名(2025年5月時点)
- 現在の売上高: 60億円(2024年4月期)
- 法人番号:4040001028487
- Web:なし

株式会社山村（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
山村 春美

鉄の力を信じて、今日も「断」続ける。

当社は直近10年間で約6倍の売上成長を遂げ、現在では約60億の売上高を確保しています。2023年12月に東北事業所を完成し2024年3月より本格稼働を行い、事業エリアを拡大した。今後は中部地方を皮切りに全国展開を視野に入れています。

当社の強みである技術力・対応力を活かし、顧客である鉄骨ファブリケーター向けに高品質な製品を提供することで、建設業界の発展に貢献して参ります。さらに今後は、建設業界のみならず、産業機械、建設機械、土木分野など、これまであまり手掛けていなかった事業領域にも挑戦をし、100億企業への成長をめざしております。

また、100億企業の実現に留まらず、持続的かつ加速的に成長をしていくためには、継続的な設備投資と賃上げや人材教育など、人材への継続的な投資が重要であると考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年に年間生産量40,000トンの実現、100億円の売上達成に向けて年率15%程度の成長を目指します。

課題

- ・受注量増加に対応できる加工能力の向上
- ・非建設分野への本格的な展開に向けて、ノウハウを保有した人材の確保、既存従業員のへの研修
- ・早期の事業エリア拡大に向けたM&A等の積極的な検討

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・産業機械、建設機械、建設土木等に非建設分野への事業領域を拡大し、新たな売り上げを確保していきます。
- ・群馬支店新工場の開設により設備投資を実行し、生産能力の約20%増強を図ります。
- ・中部地方への拠点開設も含めた事業展開により、事業エリアの拡大を図っていきます。

実施体制

- ・既に産業機械向けの営業人員を確保しており、今後は建設機械・建設土木分野にも精通した人材の確保を進め、新たな販路の拡大を図ります。
- ・取締役の山村を中心に新工場の投資計画を立案し、生産能力を最大限に発揮できる体制を構築することで、工場の稼働を確実に実現します。
- ・中部エリアでの事業展開に向けては、自社便を活用できる物流経路を精査し、効率的な拠点整備に向けた準備を進めてまいります。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた取り組み

■ 自社の概要

当社は、主に厚板の建築用鉄骨部材を加工する金属加工事業者です。群馬県および宮城県に自社工場を構え、短納期・高精度を強みとして、約250社の鉄骨ファブリケーターとの取引実績を有しています。主な加工内容は切断・穴あけ・曲げなどであり、とくに一次加工から二次加工までを一貫して対応できる体制により、建築現場からの短納期ニーズに応え、生産性向上にも貢献しています。2016年に群馬県に第一工場を開設し、厚板加工を本格的に開始して以降、売上は約10億円規模から約60億円規模へと成長。今後はさらなる成長を見据え、非建設分野や新たな地域への展開を進め、100億円企業の実現を目指していきます。

■ 売上高100億円実現に向けた取り組み

① 生産能力の増強と短納期体制の高度化

群馬県伊勢崎市に新第二工場を新設し、ファイバーレーザー切断機・ベンダー・オートボラー等の最新設備を導入します。月間約500トンの生産能力を増強できる体制を構築するとともに、群馬・宮城の2拠点の連携により、短納期対応を更に強化する。設備配置やデータ共有の最適化により属人化を排除し、生産性向上を図ります。

② 他市場（建機・産業機械・土木）への進出

建築分野で蓄積したノウハウを活かし、板厚・精度・形状が異なる案件にも対応できる体制を整えます。営業人材の確保とマニュアル整備を進め、加工サンプルや提案資料を活用して開発支援型の営業を実施します。非建設分野の売上構成比を20%以上に引き上げることを目指します。

③ 中部圏への進出による広域供給体制の構築

中部エリアへの進出に向けて、自社便を活用した配送によりニーズを収集しながら販路を拡大。一定の実績を積んだ後には、第三の生産拠点として中部に新工場を開設し、関東・東北・中部の3拠点による広域供給体制を整備します。将来的には設計・加工・営業の機能統合を図り、繁忙期や災害時にも柔軟に対応できる体制を構築。新規取引先の獲得と営業エリアの拡大を図っていきます。

④ 人材多様化・定着・育成に向けた職場環境整備

女性活躍推進法および次世代育成支援対策推進法に基づき、全社員が働きやすい環境づくりを推進。設備・作業導線の見直しにより、女性・外国人・高齢者でも対応可能な現場設計を行います。技能伝承の仕組み、多能工育成、業務マニュアルの整備を通じて属人性を解消し、定着率の向上と所定外労働時間の削減を取り組みます。



当社加工製品例

